E:CONECT Smart

For FOMA & SoftBank

取扱説明書・工事説明書

V.01

はじめに

　このたびは、E:CONECT Smart をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
　E:CONECT Smart は、携帯電話を接続して内線電話から発着信通話を行うためのアダプターです。この説明書に記載されている内容をご理解の上、E:CONECT Smart を正しく運用いただきますようお願い申し上げます。この説明書は保証書、付属品と共に大切に保管してください。

本製品に携帯電話は付属しません。
別途、ご契約願います。

ご使用上の注意

- ○E:CONECT Smart 及び付属品の使用により生じた金銭上の障害逸失利益又は第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ○E:CONECT Smart 及び付属品は、改良の為予告なしに変更することがあります。
- ○E:CONECT Smart の故障、誤動作、不具合あるいは災害・事故等の外部要因によって、通話の機会を逸したため生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ○人身及び物損事故につきましては、E:CONECT Smart の使用、不使用を問わず、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意：本書の内容については、改良のため将来予告なしに変更することがあります。

目　　　次

１．　E:CONECT Smart を使用するための準備
　１．１　必ずお読みください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
　１．２　機器設置の前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
　１．３　商品構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
　１．４　外観及び名称と説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　　　　　背面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　　　　　前面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
　１．５　接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
　　　　　内線電話(PBX) の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
　　　　　携帯電話の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
　　　　　電源の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
　　　　　動作確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
　１．６　壁掛け金具の取り付け方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
　１．７　設置・接続での注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

２．各種設定
　２．１　設定方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
　　　　　マイライン解除番号設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
　　　　　ナンバーディスプレイ有無設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
　　　　　携帯電話充電区分設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
　　　　　携帯電話着信拒否区分設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
　　　　　携帯電話ノイズ消去量設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
　　　　　携帯電話受信音量設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
　　　　　携帯電話送信音量設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
　　　　　イニシャライズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

３．操作方法
　３．１　発着信操作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
　　　　　内線電話(PBX) から電話をかける時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
　　　　　携帯電話着信時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

４．故障と考えられる時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24

５．仕様一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

1.　E:CONECT Smart を使用するための準備

１．１　必ずお読みください

　本書は、携帯電話通信変換装置「E:CONECT Smart」の取り扱い方法および各機能の操作方法について説明しています。

●安全に正しくお使いいただくために

本書および製品の表示では、製品を安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次の用になっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して，誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容示しています。

お願い：この表示を無視して，誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。

絵表示の例

●記号は禁止の行為であることを示しています。

　図の中に具体的な禁止内容（左図は湿度の高い場所への設置禁止）を示しています。

●記号は禁止の行為であることを示しています。

　図の中に具体的な禁止内容（左図は火気のそばへの設置禁止）を示しています。

●記号は禁止の行為であることを示しています。

　図の中に具体的な禁止内容（左図は分解禁止）を示しています。

●記号は禁止の行為であることを示しています。

　図の中に具体的な禁止内容（左図は不安定な場所への設置禁止）を示しています。

注 意 事 項

■設置場所について

⚠警　告

●湿度の高い場所への設置禁止
風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

⚠注　意

●火気のそばへの設置禁止
本気や電源ケーブルを熱器具等の発熱する物に近づけないでください。
カバーや電源ケーブルの被服が溶けて、火災・感電・故障の原因となることがあります。

●湿度の高い場所への設置禁止
直射日光の当たるところや、湿度の高いところに置かないでください。
内部の温度が上がり、火災の原因になることがあります。

●油飛びや湯気が当たるような場所への設置禁止
調理台のそば等油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電となることがあります。

●不安定な場所への設置禁止
ぐらついた台の上や傾いたところ等、不安定な場所に置かないでください。
また、E:CONECT Smart の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になることがあります。

お願い

●E:CONECT Smart を正常にまた安全に使用していただくために、
次のようなところへの設置は避けてください。
・ほこりが多い場所
・極度に振動が激しい場所
・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
・強い磁界を発生する装置などが近くにある場所
・多湿の場所
・極度に高温になる場所
・極度に低温になる場所

■使用について

（１）もしもこんなときは

⚠警　告

●発煙への対処
　万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに E:CONECT Smart の AC コードをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●水が装置内部に入った場合の対処
　万一、内部に水が入った場合は、すぐに E:CONECT Smart の AC コードをコンセントから抜いて、ご購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●AC アダプタ、AC コードが傷んだ場合の対処
　AC アダプタ、AC コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに E:CONECT Smart の AC コードをコンセントから抜いてご購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

（２）電源について

⚠警　告

●家庭用用電源以外の禁止
　AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●AC アダプタ、AC コード
　専用の AC アダプタおよび AC コード以外は絶対に使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

●AC アダプタ、AC コードの取扱注意
　AC アダプタ、AC コードを傷つけたり、分解したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると損傷し、火災・感電の原因となります。

●ぬれた手での操作禁止
　ぬれた手で AC コードや DC プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

●たこあし配線の禁止
　分岐ソケットを使用した、たこあし配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注　意

●ACコード、DCプラグの取扱注意
ACコードやDCプラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。コード部を引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●乗ることの禁止
E:CONECT Smartに乗ったり、こしかけたり、すわったり、よりかかったりしないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれてけがの原因となることがあります。

（３）禁止事項について

⚠警　告

●改造の禁止
E:CONECT Smartを分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。

●ぬらすことの禁止
E:CONECT Smartに水が入ったり、ぬらさぬようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。

●異物を入れないための注意
E:CONECT Smartの上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合は火災・感電の原因となります。

（４）その他のご注意

⚠注　意

●雷のときの注意
雷が激しいときは、ACコードをコンセントから抜いてください。
万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。
雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、ACコード、ACアダプタおよびモジュラーケーブルに触れないようにしてください。

●電源ケーブルの清掃
コンセントとソケットの間のほこりは定期的に（半年に１回程度）に取り除いてください。
放置しておくと、火災・感電の原因となることがあります。

●長期間ご使用にならないときの注意
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ずACコードをコンセントから抜いてください。

１．２　機器設置の前に

・ E:CONECT Smart は携帯電話を１回線収容し、内線電話機を使用して携帯電話での発着信を実現するものです。
・ 当該目的以外の使用はご遠慮ください。

- 次の携帯電話は取り付けられません。
  －FOMA 対応版の場合－
  ・FOMA USB ハンズフリーを使用するための技術参考資料（AT コマンド）1.0 版
  [株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ]の通信仕様に準拠しない携帯電話
  ・E:CONECT Smart 付属ケーブルの接続コネクタ形状に適合しない携帯電話
  ・弊社の適合検証で確認が取れていない携帯電話
  －SOFT BANK 対応版の場合－
  ・E:CONECT Smart 付属ケーブルの接続コネクタ形状に適合しない携帯電話
  ・弊社の適合検証で確認が取れていない携帯電話

- ディジタル回線には接続できません。
  ・内線電話機(PBX)と接続する場合は、PBX 側でアナログ回線ユニットが必要です。

- E:CONECT Smart にはファクシミリ、モデムなどのデータ通信装置は接続できません。

１．３　商品構成

セット内容を確認してください。

ご使用いただく前に、次の物が全部そろっているか確認してください。

万一、足りない場合は、お手数ですがお買い上げの販売店または、弊社までご連絡ください。

株式会社レッツ・コーポレーション

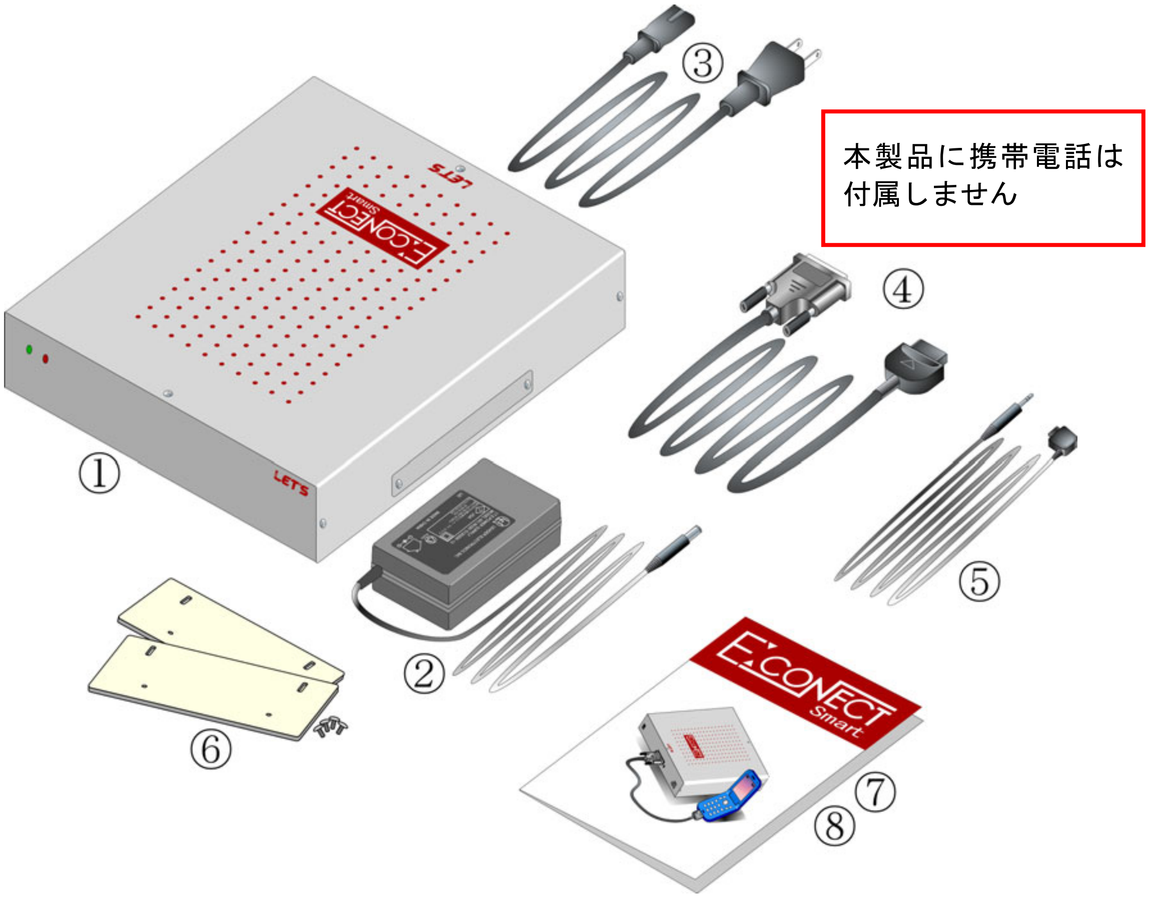
本社：〒460-0002　名古屋市中区丸の内２丁目6-10

レッツ丸の内本社ビル

TEL(052)201-6230

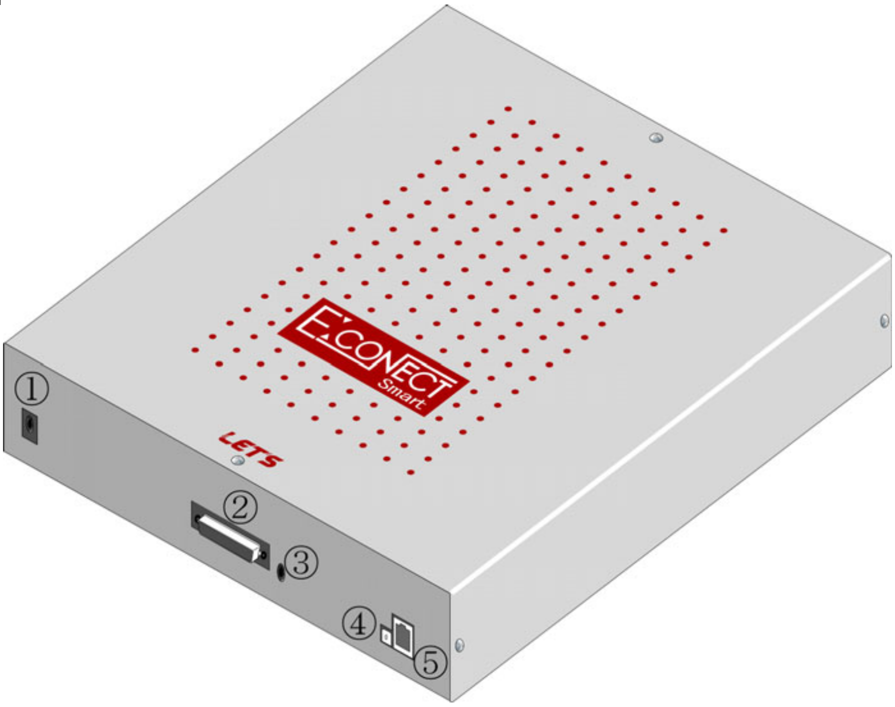
FAX(052)201-5050

①	E:CONECT Smart　本体	1 台
②	AC アダプタ	1 個　AC100V 入力-DC12V 出力(2.0A) DC コード部(長さ：約 1.5m)
③	AC コード	1 本（長さ：約 1m）
④	携帯電話制御ケーブル	1 本（長さ：約 1m）
⑤	携帯電話音声ケーブル	1 本（長さ：約 1m）
⑥	壁掛け金具	2 枚(ネジ 4 本付き)
⑦	取扱説明書・工事説明書	1 部（本書）
⑧	保証書（取扱説明書・工事説明書内）	1 枚



１．４　外観及び名称と説明

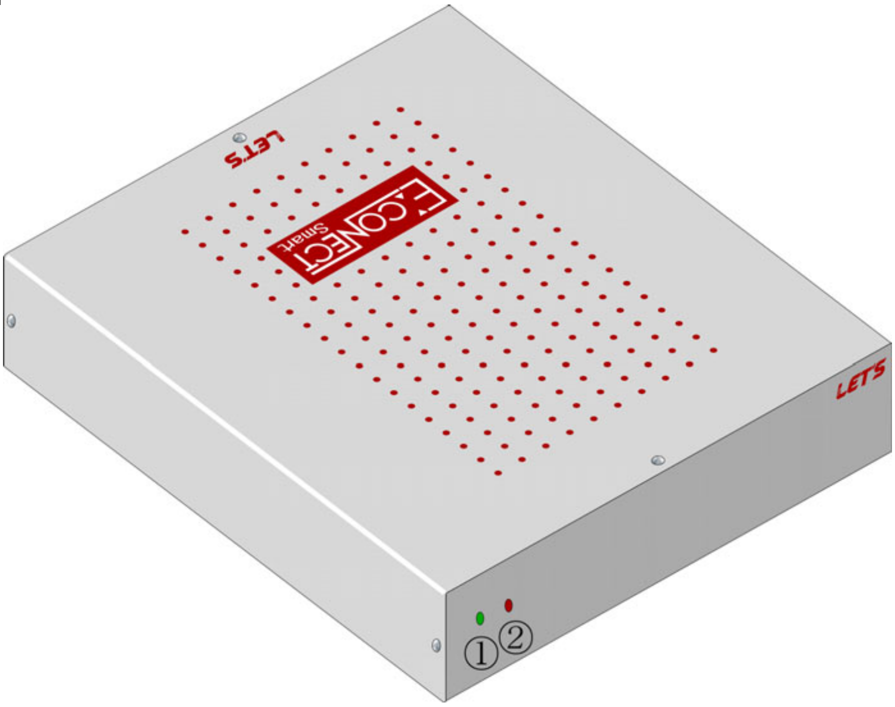
背面



名称（説明）

	名　　　　称	は た ら き
①	電源入力 表記は「DC12V」	付属の AC アダプタからの DC プラグ接続部です。
②	携帯電話制御ケーブル接続端子 表記は「携帯-制御」	携帯電話制御ケーブル（同梱品）を接続します。
③	携帯電話音声ケーブル接続端子 表記は「携帯-音声」	携帯電話音声ケーブル（同梱品）を接続します。
④	アース端子 表記は「FG」	E:CONECT Emart の接地用端子です。
⑤	電話端子 表記は「電話」	内線電話(PBX)からのモジュラーケーブルを接続します。

前面



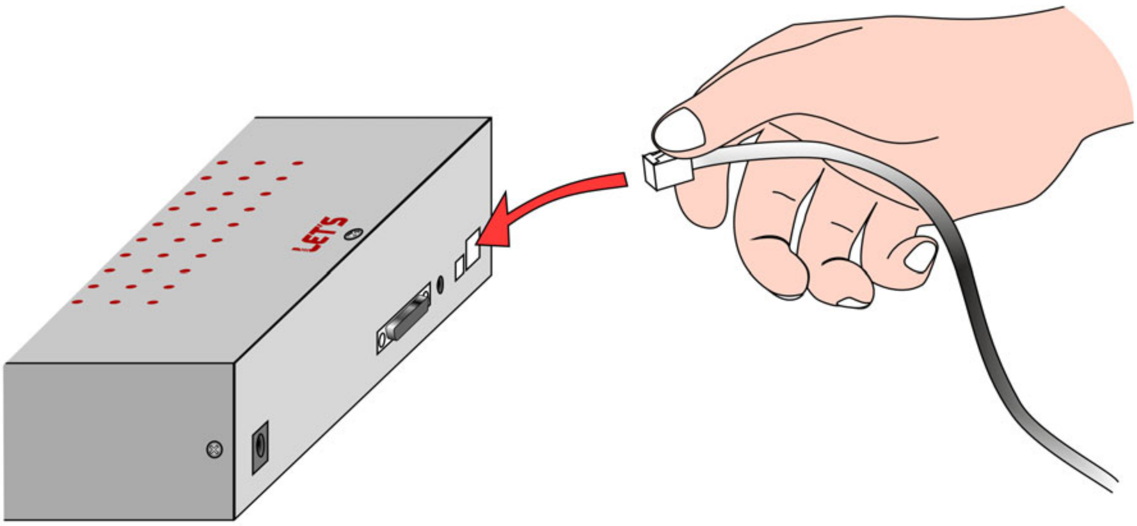
名称（説明）

	名　　　　　称	は　た　ら　き
①	電源 LED（緑） 表記は「電源」	E:CONECT Smart の電源状態を表します。
②	動作表示 LED（赤） 表記は「携帯」	E:CONECT Smart の動作状態を表します。

１． ５　接続

内線電話(PBX)の接続

E:CONECT Smart の「電話」ポートに内線電話(PBX)からのモジュラープラグを差し込みます。



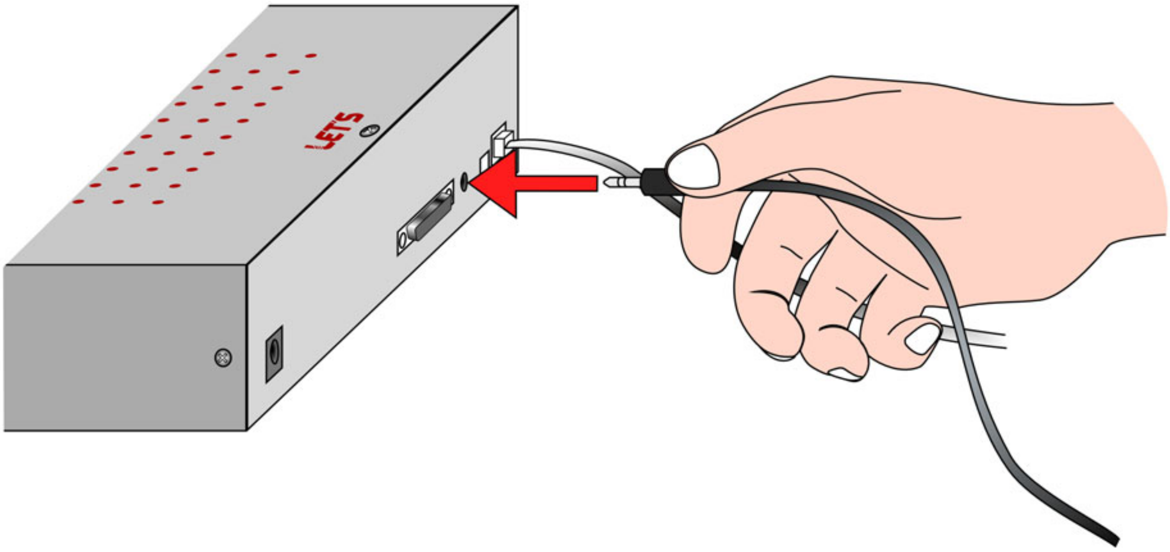
「電話」ポートに接続可能な装置は、PBX 主装置のアナログユニット(ポート)または、一般の家庭用単独電話機です。

※ここで接続するモジュラーケーブルは、お客様でご用意ください。

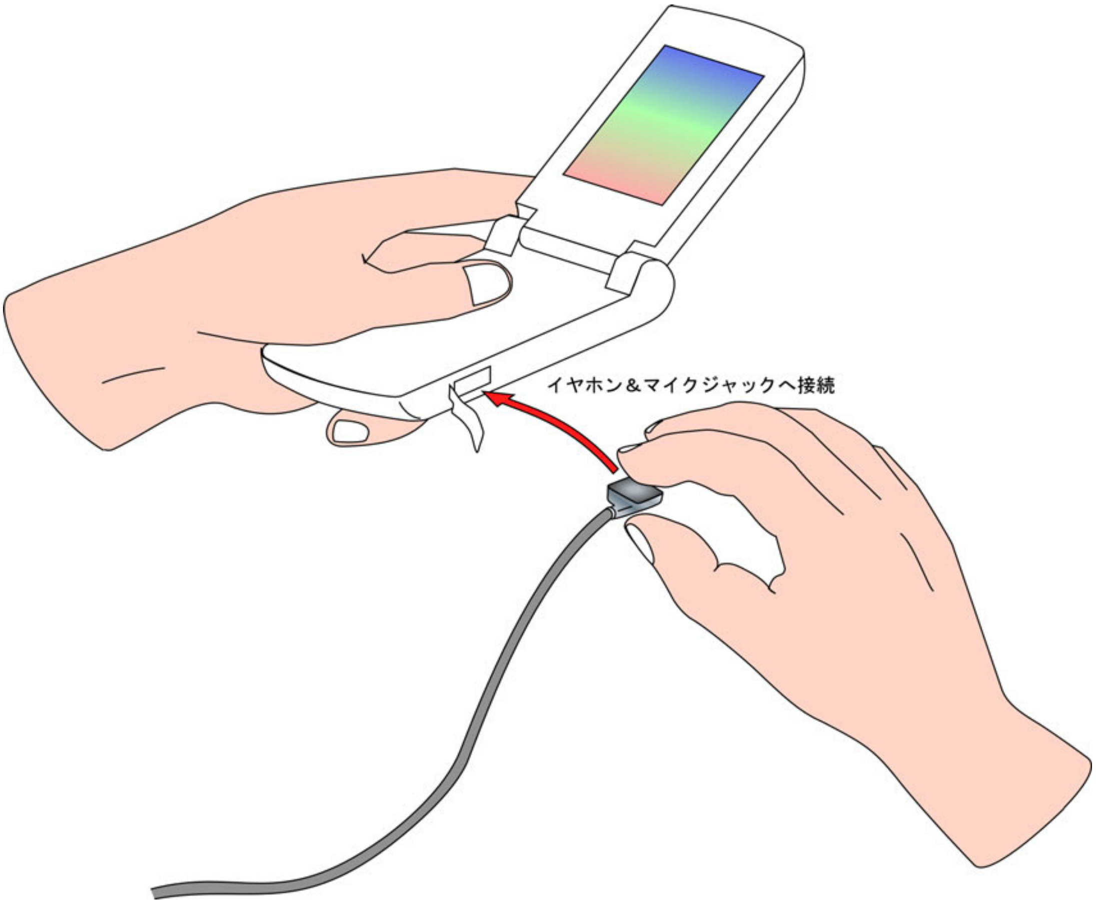
携帯電話の接続

ソフトバンク:シャープ製の場合のみ

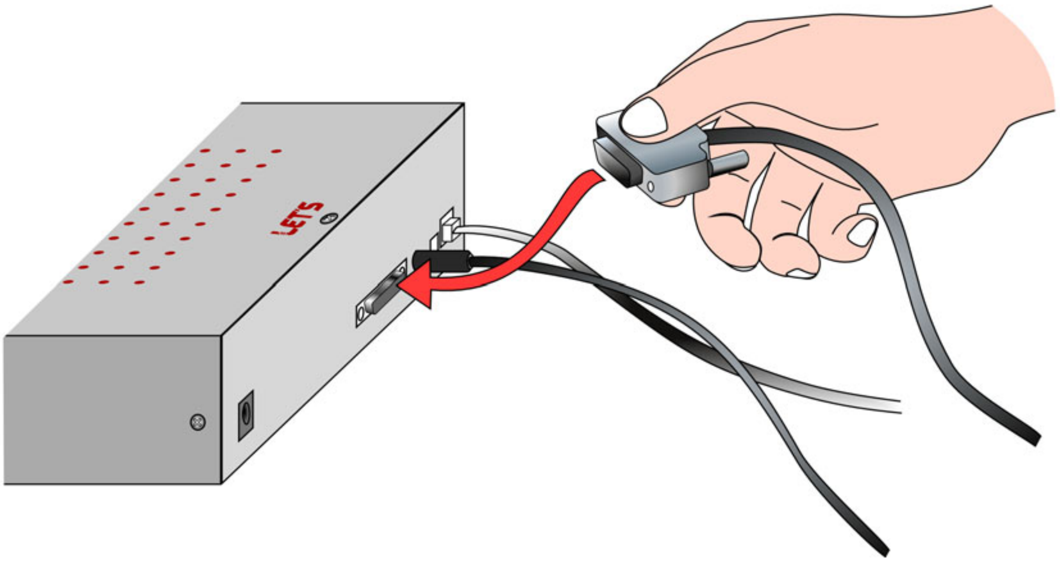
(ア)E:CONSCT Smart 本体に付属の携帯電話音声ケーブルを挿し込みます。



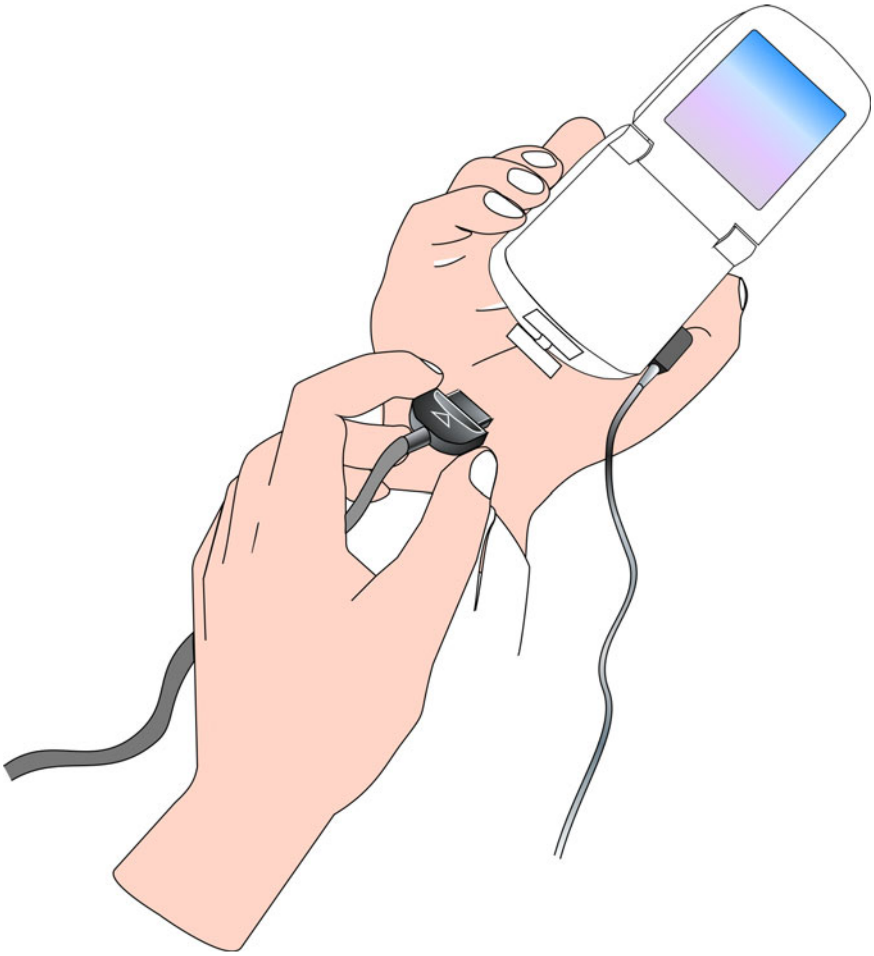
(イ)携帯電話のイヤホン＆マイクジャックに携帯電話音声ケーブルを接続します。
携帯電話の機種によっては、下図とは異なる位置に接続口を持つものがあります。
お手元の携帯電話の説明書でご確認ください。
携帯電話の機種によっては、イヤホン＆マイクジャックのカバーを取り外す必要があります。



①E:CONSCT Smart 本体に付属の携帯電話接続ケーブルを取り付けます。
コネクタの二箇所のネジを締めて固定します。



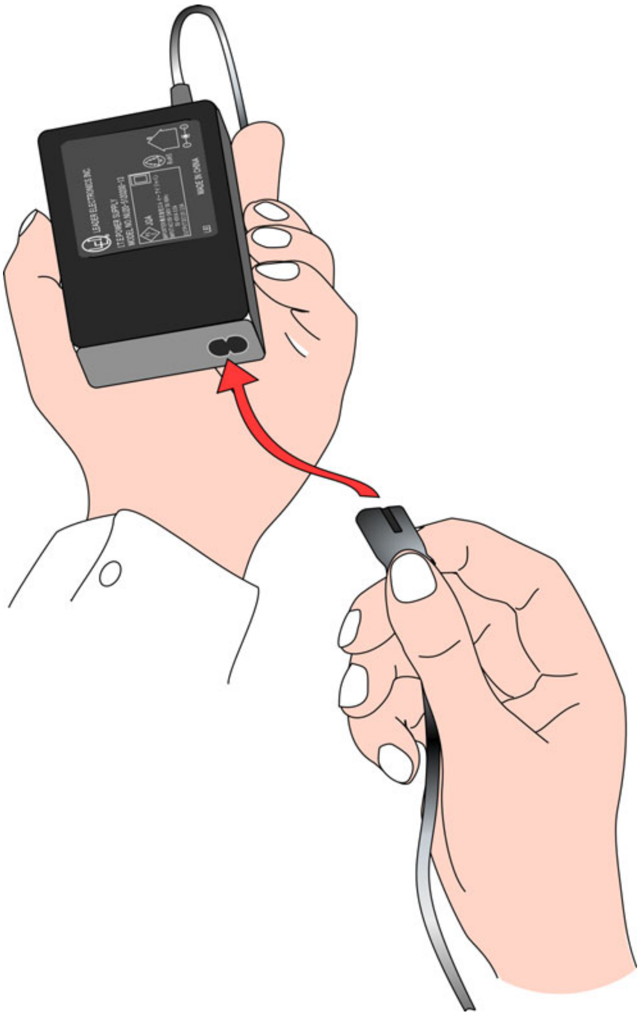
②携帯電話に携帯電話接続ケーブルを接続します。
携帯電話の機種によっては、下図とは異なる位置に接続口を持つものがあります。
お手元の携帯電話の説明書でご確認ください。



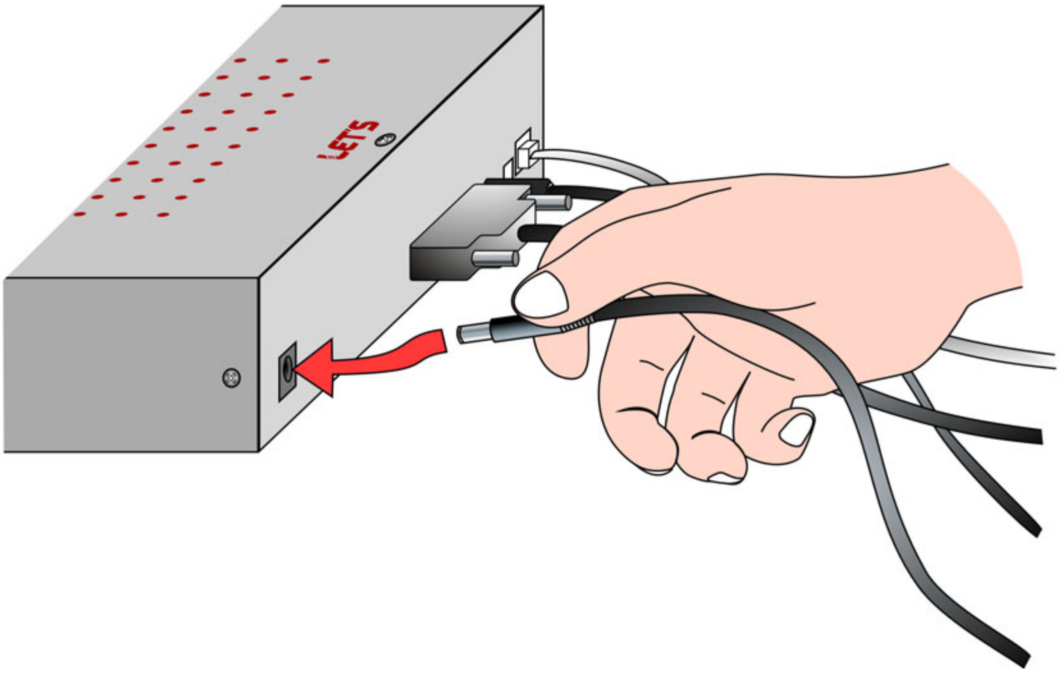
<u>※携帯電話の接続は、必ず携帯電話の電源オン状態で行ってください。</u>

電源の接続

①付属の AC アダプタと AC コードを接続します。

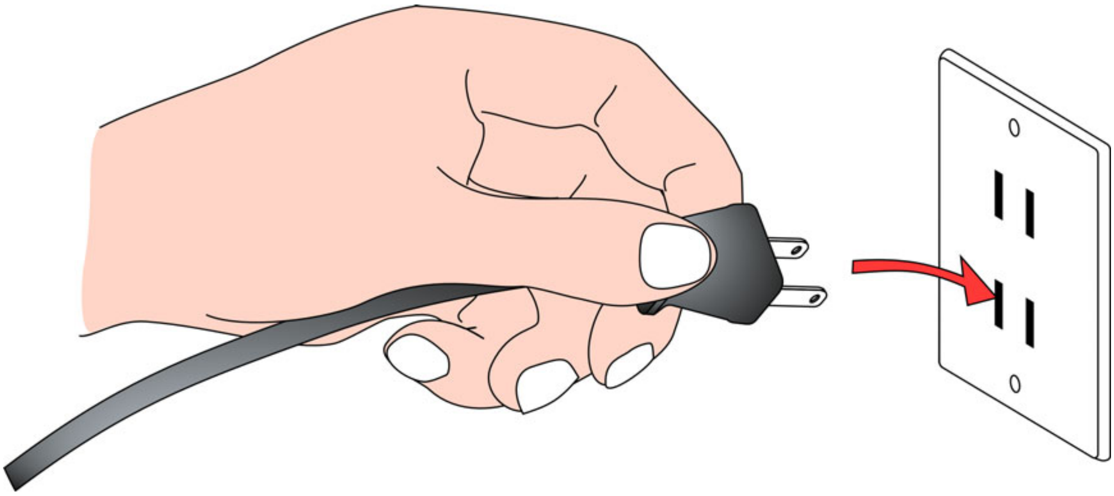


②DC プラグを E:CONECT Smart に接続します。



動作確認

①全ての接続が終了した後、E:CONECT Smartの電源をオンにします。
交流100Vコンセントに ACアダプタのプラグを差し込みます。
(電源投入前に、携帯電話の電源をオンにしておく必要があります。)



②本体前面の電源LED(緑)が点灯します。

③しばらくすると本体前面の動作表示LED(赤)が点滅を開始します。
２分以上消灯状態が継続する場合は、携帯電話が正しく接続されていないか、不適合の機種の可能性があります。
点滅状態に移行すれば、E:CONECT Smartが動作可能になったたことを示します。

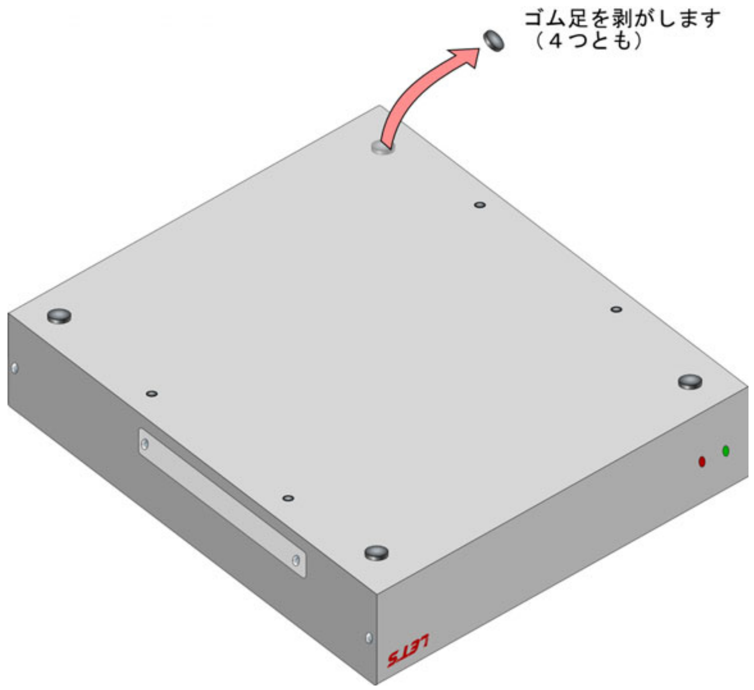
また、内線電話(PBX)の受話器をオフフックしたり、携帯電話に着信があった場合には、動作表示LED(赤)が点灯状態になります。

１．６　壁掛け金具の取り付け方法

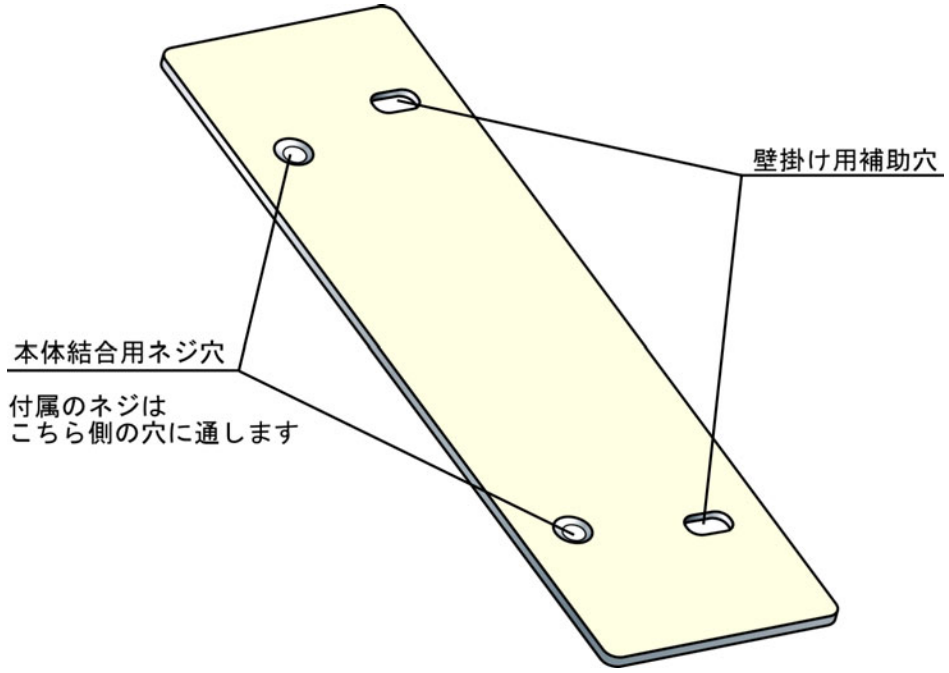
平らな場所に設置する場合は本作業は必要ありません。

E:CONECT Smart を壁掛け設置する場合は､付属の壁掛け金具と専用ネジを使用します。
壁の材質により、別途、釘、木ネジなどが必要となります。

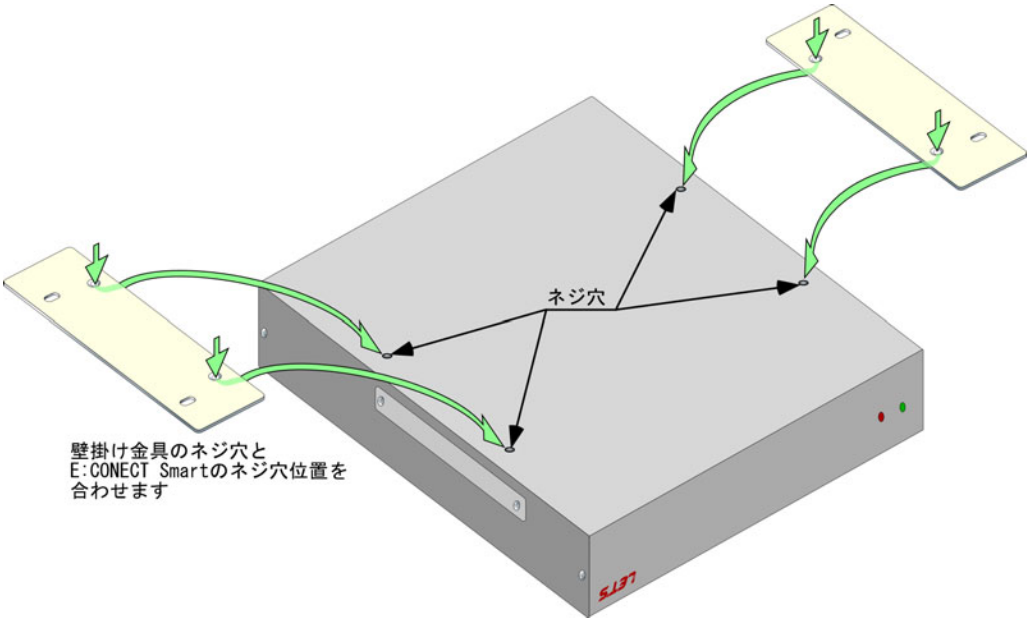
①E:CONECT Smart を裏返し、本体底面の４つのゴム足を取り外します。



②壁掛け金具のネジ穴の位置、表裏を確認します。



③壁掛け金具をE:CONECT Smart底面にネジ留めします。
壁掛け金具の表裏、ネジ位置に注意してください。

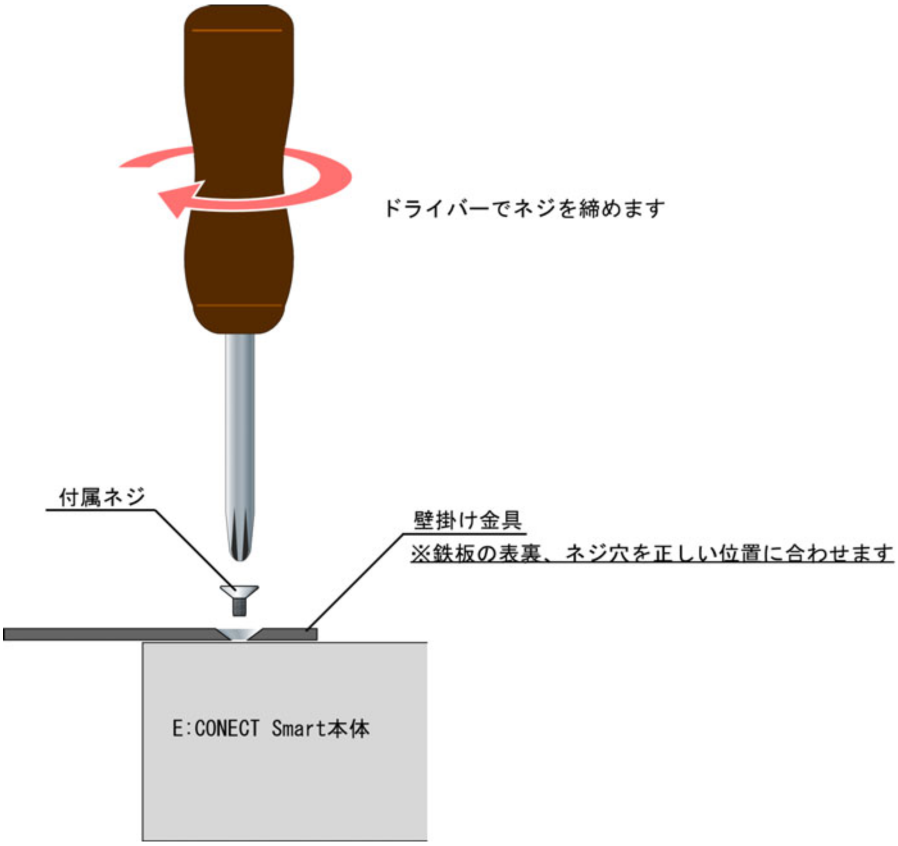


④ネジの位置、壁掛け金具の表裏を正しく合わせたら、本体にネジ留めします。
このとき使用するネジは**必ず本製品に付属のものを使用してください**。

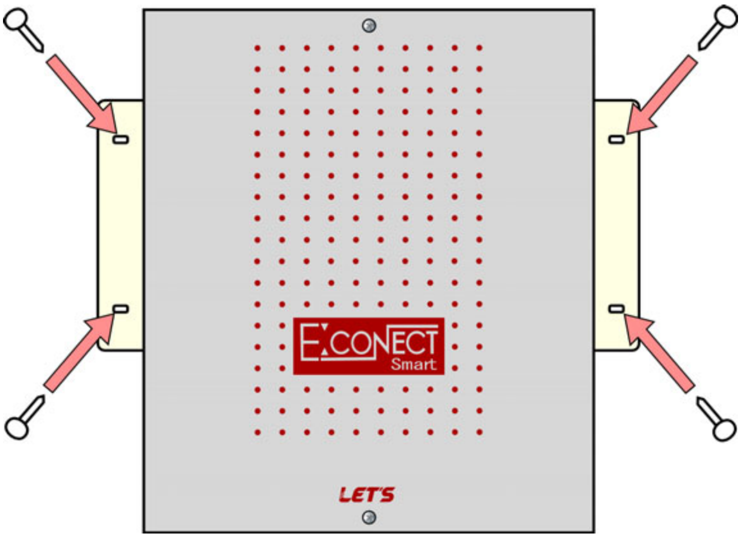
●径の異なるネジを使用すると、E:CONECT Smartのネジ溝がつぶれる恐れがあります。

●長さの短いネジを使用すると、壁に取り付けた際にE:CONECT Smartが脱落する恐れがあります。

●長さの長いネジを使用すると、E:CONECT Smart内部の制御基板にネジが接触して、破損する恐れがあります。



⑤壁面の適切な位置に固定します。



必ず４箇所の穴で固定してください。
DC プラグの脱落が無いように注意してください。

１．７　設置・接続での注意

- 携帯電話を電波の届きやすい場所に設置してください。
- E:CONECT Smart 本体を安定した場所に設置してください。
- E:CONECT Smart を壁掛け設置した場合は、運用中に落下しないよう、しっかり固定してください。
- 各種接続ケーブルは、お客様がつまづいて転倒したり、不要な力がかかって機器を破損したりしないよう、収容場所に留意してください。
- E:CONECT Smart を近接した場所に設置する場合、接続される携帯電話はそれぞれの装置間に 30cm 以上の距離を確保してください。（携帯電話同士が接近していると、携帯電話網の特性により、通話中に意図せず切断されたり、発信不可能になるなど、動作不良が発生する要因となります）
- E:CONECT Smart の電源は付属の AC アダプタおよび AC コードを使用してください。また、通話中に“ブーン”という雑音が聞こえる場合は、電源コンセントを逆に挿し直してみてください。音声品質が改善される可能性があります。
- E:CONECT Smart は停電時には、ご使用になれません。
- 携帯電話のバッテリーが非常に少ない時には、携帯電話が動作しない場合がありますので、一旦、携帯電話専用の充電器で当該携帯電話を充電してから設置、接続してください。
- 携帯電話に問題（SIM カード接触不良、ハングアップなど）がある場合、携帯電話を E:CONECT Smart から取り外し、電源のオフ、オンを行ってください。再度接続する場合は、E:CONECT Smart の電源のオフ、オンも行ってください。
- E:CONECT Smart から別の E:CONECT Smart と通話する場合、通話時の音声品質が低下することがあります。
- 携帯電話を E:CONECT Smart に接続する場合は、必ず携帯電話の電源がオンになっていることを確認してください。
- 携帯電話の設定で「キャッチホン」相当の機能は必ずオフにしてください。
- ソフトバンクのシャープ製携帯電話では、電話帳設定で発信時、着信時の未登録番号追加を行わないように携帯電話の設定を変更してください。

２．１　設定方法

必要に応じて、E:CONECT Smartの機能を活用するためにいくつかの設定を行う必要があります。

手順

(1) E:CONECT Smartの「電話」ポートに単独電話機（PB音送出可能なもの）を接続します。
(2) E:CONECT Smartの電源をオンにします。
(3) 単独電話機の受話器をオフフックします。（ダイヤルトーンが聞こえます）
(4) 単独電話機のプッシュボタンを＊ ＃の順に押してください。
(5) 続けて、単独電話機のプッシュボタンで変更したい設定項目の番号を３桁入力してください。
(6) ３桁の設定項目が正しいならば再びダイヤルトーンが聞こえます。（誤りがあるならばビジートーンが聞こえます。この場合、受話器を一旦下ろしてから、再度(3)の手順からやりなおしてください）
(7) 設定項目に対応した設定値を単独電話機のプッシュボタンで入力してください。桁数および値の範囲は設定項目によって異なります。
(8) 入力が終了したら、＃ボタンを押して確定してください。
(9) 入力された値が正常値ならば「トゥ」「トゥ」「トゥ」「…」のような音が聞こえます。誤りがあるならばビジートーンが聞こえます。
(10) 正常あるいはビジートーンが聞こえる場合、共に、一旦受話器を下ろしてください。
(11) 再入力する場合や、別の設定項目の変更を行う場合は、(3)の手順から繰り返してください。
(12) 設定を終了する場合は、「電話」ポートから単独電話機を取り外し、内線電話(PBX)へのモジュラーケーブルを接続します。

２．１．１　　マイライン解除番号設定

＊ ＃ １ ０ ８ 　　　　　　　　X X X X X X X X ＃
００３３や００３９などのマイライン局番を削除する設定です。 X 部分の桁数は０桁から８桁（可変長）。 　０～９までの数字のみ登録可能です。＊、＃は登録できません。 　＊ ＃ １ ０ ８ ＃ と設定すると、未登録状態になります。
初期値は設定されていない（未登録状態）

２．１．２　ナンバーディスプレイ有無設定

＊ ＃ ２ ０ ２ 　　　　　　　　０ ＃　　ナンバーディスプレイ無 　　　　　　　　１ ＃　　ナンバーディスプレイ有
ナンバーディスプレイ表示を行うか否かを設定します。 **この設定を変更した場合、必ずE:CONECT Smartの電源オフーオン操作を行ってください。**
初期値は０ ＃　（ナンバーディスプレイ無）

２．１．３　携帯電話充電区分設定

＊ ＃ ２ ０ ８ 　　　　　　　　０ ＃　　充電しない 　　　　　　　　１ ＃　　常時充電 　　　　　　　　２ ＃　　通話中は充電しない
E:CONECT Smart の携帯電話充電機能の動作を設定します。
初期値は２ ＃　（通話中は充電しない）

２．１．４　携帯電話着信拒否区分設定

＊ ＃ ２ ０ ９ 　　　　　　　　０ ＃　　着信許可 　　　　　　　　１ ＃　　着信拒否
E:CONECT Smart を発信専用で使用するときに設定します。 着信拒否設定がなされている場合、携帯電話に着信できなくなります。
初期値は０ ＃　（着信許可）

２．１．５　携帯電話ノイズ消去量設定

＊ ＃ ５ ０ ０	
０ ＃	０ｄＢ
１ ＃	８ｄＢ
２ ＃	１３．５ｄＢ
３ ＃	１７ｄＢ

携帯電話通話時のノイズ消去量を設定します。
設定値が大きいほどノイズ低減効果が期待できますが、自然な通話感が損なわれる可能性があります。

初期値は１ ＃　（８ｄＢ）

２．１．６　携帯電話受信音量設定

＊ ＃ ５ ０ １
０ ０ ～ ３ １ ＃

携帯電話通話時の受信音量を設定します。

音量大	30dB	0dB	MUTE 音量小
設定値	00	10	31

内線電話(PBX)側で、携帯電話からの音量が小さいときには設定数値を小さくします。逆に、携帯電話からの受信音量が大きい場合は、設定数値を大きくします。3dB 刻みで変化します。

初期値は１ ０ ＃　（０ｄＢ）

２．１．７　携帯電話送信音量設定

＊ ＃ ５ ０ ２
０ ０ ～ ３ １ ＃

携帯電話通話時の送信音量を設定します。

音量大	30dB	0dB	MUTE 音量小
設定値	00	10	31

内線電話(PBX)側から、携帯電話への音量が小さいときには設定数値を小さくします。逆に、携帯電話への送信音量が大きい場合は、設定数値を大きくします。3dB 刻みで変化します。

初期値は１ ０ ＃　（０ｄＢ）

２．１．８　設定初期化

＊ ＃ ９ ０ ８
＃ 設定初期化を実行

E:CONECT Smart の設定を工場出荷状態に戻します。

３．１　発着信操作

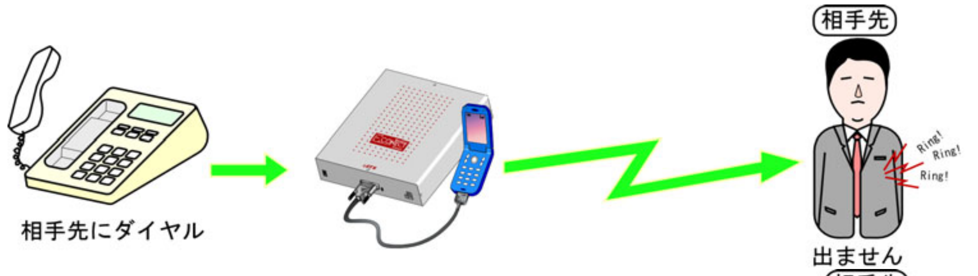
内線電話(PBX)から電話をかける時

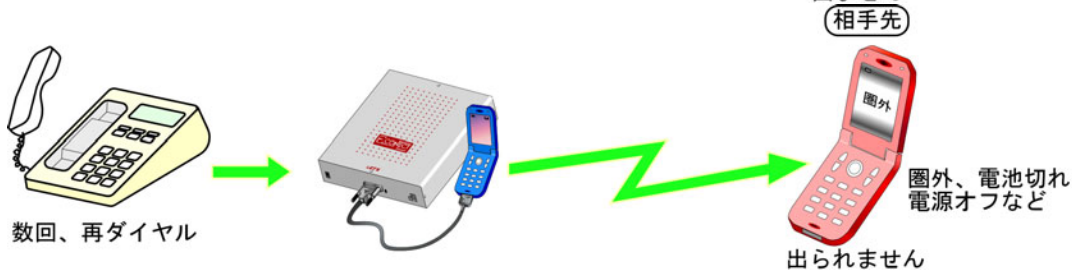
(1) 内線電話機をオフフックします。
(2) 相手先が同市内の固定電話でも、必ず市外局番を付加してダイヤルしてください。
※E:CONECT Smart に取り付けられた携帯電話が使用不能ならば、内線側にビジートーンが聞こえます。
(3) 相手が電話に出ると通話開始です。
(4) 通話を終了する場合は、内線電話機をオンフックしてください。

※一般の家庭用電話機の機種によっては、発信時に携帯電話の局番(090,080)をダイヤルすると、自動的にマイライン番号(0033,0039 等)を付加する機能をもったものがあります。
この機能は、固定回線から携帯電話へ発信する場合の通話料金の低減を目的としたものですが、E:CONECT Smart に取り付けられた携帯電話から発信を行う場合は、相手先に接続できません。(携帯電話から携帯電話への発信になるため)
家庭用電話機の設定を変更して、マイライン番号を付加しないようにすることで、回避できますが、家庭用電話機の設定を変更したくない場合は、E:CONECT Smart のマイライン解除番号を設定(19 ページ参照)してください。

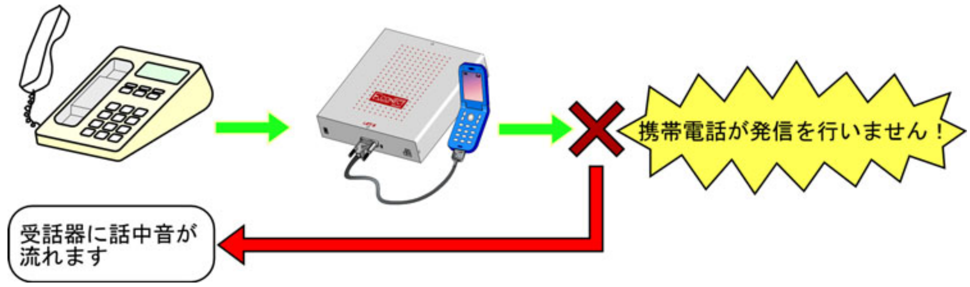
※FOMA 携帯電話を取り付けてご使用の場合、発信時、相手先が電話に応答しない状態が数回連続すると、それ以降の発信ができない状態になります。
これは、悪意を持った業者が携帯電話を利用して無作為に連続発信する行為を防止するため、携帯電話側に盛り込まれた機能です。
しかしながら、相手先未応答時に一旦受話器を下ろしてリダイヤルする行為は、通常にお使いいただく中でも起こりうる事象です。
これを回避するため、E:CONECT Smart は上記の状態を検知すると、自動的に携帯電話の電源をオフし、再度オンさせて継続利用ができるようになっています。

以下に例を示します。

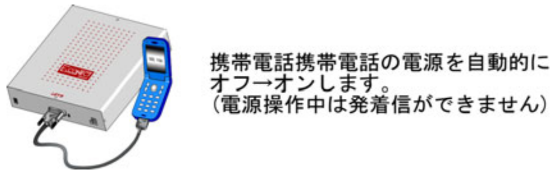




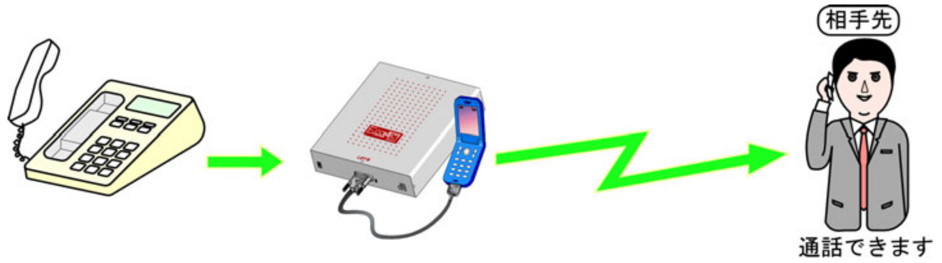
相手先が何らかの事由により呼び出された電話に応答しない場合、または発信側で相手先の応答を待たずに呼び出し行為をやめた場合など、相手が呼び出された電話に出ない状況が短時間に数回連続するとE:CONECT Smart に接続された携帯電話が発信規制を行うようになります。



E:CONECT Smart はこの状態を検知すると、携帯電話の電源リセットを行い、発信規制状態を解除します。



携帯電話が復帰すると、通常通り発着信が可能となります。



携帯電話着信時

(1)携帯電話からの着信があると、内線電話が鳴動します。
内線電話が使用中（内線の受話器がオフフックされている）ならば、相手側の受話器には、話中音（ビジートーン）が流れます。

(2) 内線電話機をオフフックすると通話開始です。

(3) 通話を終了する場合は、内線電話機をオンフックしてください。

※ナンバーディスプレイナンバーディスプレイに対応した内線電話機ならば、E:CONECT Smart のナンバーディスプレイ機能をオンにすることで、相手先の電話番号を着信前に表示することが可能です。
携帯電話の制約により、相手先の電話番号を取得できない場合（公衆電話からの着信など）は、内線電話機には「非通知」として表示されます。
ナンバーディスプレイに非対応の内線電話機の場合は E:CONECT Smart のナンバーディスプレイ機能をオフにしてください。(19 ページ参照)
設定を変更した場合、必ずE:CONECT Smartの電源オフーオン操作を行ってください。

※E:CONECT Smart が取り付けられた回線を発信専用でご使用になりたい場合、携帯電話を着信拒否に設定(19 ページ参照)してください。

4. 故障と考えられる時

一度、各項目をご確認ください。

症　　状	確　認　及　び　対　処
電源 LED が点灯しない	・電源ケーブルが抜けていませんか？ →電源を確認してください。
動作表示 LED 消灯している	・携帯電話は正しく接続されていますか？ →接続ケーブルを確認してください。 ・携帯電話の電源はオンになっていますか？ →携帯電話の電源を確認してください。 ・携帯電話のバッテリー残量が少なくなっていませんか？ →携帯電話のバッテリーが完全に空になっている場合は、一旦、携帯電話付属の充電器で充電を行った後に接続してください。 ・携帯電話は E:CONECT Smart に適合してますか？ →携帯電話の機種を御確認ください。 ・運用中に携帯電話を E:CONECT Smart から取り外した場合は、携帯電話を接続しなおして、E:CONECTSmart の電源を一旦切り、再度電源投入を行ってください。
動作表示 LED が点灯したままになっている	・内線電話機の受話器があがったままになっていませんか？
動作表示 LED が点滅しているにもかかわらず、E:CONECT Smart に接続された内線側から携帯電話経由の発信できない	・携帯電話の電源がオフになっていませんか？ →携帯電話の機種によっては、携帯電話の電源オフ状態でも通話機能以外の部分が動作しているものがあります。必ず、携帯電話の電源をオンにした状態で E:CONECT Smart に接続してください。 ・携帯電話の状態は待ちうけ画面になっていますか？ →携帯電話の機種によっては、待ち受け画面以外の状態では発信制御を受け付けないものがあります。携帯電話の液晶画面で待ちうけ状態になっているのを確認してください。
相手の声が聞こえなかったり、相手に声が届かない	・携帯電話接続ケーブルは正しく接続されていますか？ ・音声ケーブルは正しく接続されていますか？ →ソフトバンク携帯電話では音声ケーブルを接続しなければ通話音声が聞こえません。 →また、携帯電話側のイヤホン＆マイクジャックカバーがコネクタの正常な接続を阻害している可能性があります。この場合は、携帯電話側のコネクタカバーを除去する必要があります。 ・誤って音声ケーブルが接続されていませんか？ →FOMA 携帯電話では音声ケーブルを接続すると通話音声がカットされます。 ・携帯電話の音量設定は適切ですか？ →携帯電話の機種によっては携帯電話の音量設定が必要なものがあります。携帯電話の取扱説明書を参照してください。 ・接続されている携帯電話の電波状態は良好ですか ・E:CONECT Smart の携帯電話送信／受信音量設定は適正値ですか？ →送信、受信の音量が最適になるように E:CONECT Smart の設定を行ってください。
携帯電話に着信しても E:CONECT Smart に接続された内線側で応答できない	・携帯電話の SIM カードを抜き差しした場合は、必ず携帯電話でネットワーク設定をおこなってください。 →携帯電話の取扱説明書を参照してください。

発信はできるが着信できない	・E:CONECT Smart の設定が携帯電話着信拒否になっていませんか？ 　　→E:CONECT Smart の設定を変更してください ・ナンバーディスプレイ非対応の内線電話機(PBX)に接続する場合、必ず E:CONECT Smart のナンバーディスプレイ設定を「無」にしてください。
携帯電話での通話中に回線が切断される	・携帯電話の電波状態は良好ですか？ ・接続ケーブルが外れかけていませんか？ ・携帯電話がキャッチホンを許可する設定になっていませんか？ E:CONECT Smart は携帯電話のキャッチホン機能には対応していません。通話中に第三者からの着信があると切断状態になることがあります。 　　→携帯電話の設定を変更してください。

上記の処置で、異状が改善されない場合は、装置の故障が考えられます。
購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
<u>修理の過程で、各種設定情報を消去する場合がございますのでご了承ください。</u>

５. 仕様一覧

接続可能携帯電話数	１台
接続可能内線電話数	１回線
携帯電話接続方式	専用通信ケーブルおよび音声ケーブル
電源	AC 100V 50Hz/60Hz
消費電力	最大 24W（待機時 10W）
動作温度	0℃～70℃
湿度	30%～90%RH（結露なきこと）
本体寸法	230mm×200mm×45mm（奥行×幅×高さ） 突起物含まず
本体重量	約 1.2Kg

お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、
販売店もしくは弊社までお願いいたします。

LET'S corporation
株式会社レッツコーポレーション

本　　社：〒４６０－０００２
愛知県名古屋市中区丸の内二丁目１８－２０
坂長ビル
ＴＥＬ (052)201-6230
ＦＡＸ (052)201-5050

東京営業所：〒１０４－００６１
東京都中央区銀座８丁目１９－３
銀座竹葉亭ビル
ＴＥＬ (03)3546-0889
ＦＡＸ (03)3546-0941

インターネットウェブサイト http://www.lets-co.co.jp/